

令和3年11月29日

生物系特定産業技術研究支援センター

スタートアップ総合支援プログラム（SBIR 支援）
令和3年度公募に係る審査結果について

標記について、下記のとおり採択課題を決定しましたので、お知らせします。

記

公募期間：令和3年8月31日（火）から9月30日（木）まで
審査結果：下表及び別紙のとおり

フェーズ	応募件数	採択課題数
フェーズ0（発想段階）	34件	9件
フェーズ1（構想段階）	11件	4件
フェーズ2（実用化段階）	8件	0件
フェーズ3（事業化段階）	7件	3件

以上

スタートアップ総合支援プログラム（SBIR支援）
令和3年度採択課題一覧

2021年11月29日
生研支援センター

【フェーズ0】

e-Rad 管理番号	課題名	研究代表者
21487674	ホルムアルデヒドに依存しない木質ボード製造技術の確立	信州大学 農学部 教授 喜井 勲
21488829	アミノ基検出技術と自動合成による効率的ペプチド製造法	山形大学 大学院理工学研究科 教授 今野 博行
21488258	植物病院の事業化に向けた病害虫雑草診断技術の開発	農業・食品産業技術総合研究機構 本部 理事 中島 隆
21489135	農林業活性化のための未利用系バイオマス資源からのテレフタル酸ならびにポリエステル製造技術の事業化	神奈川工科大学 応用バイオ科学部応用バイオ科学科 准教授 仲亀 誠司
21489066	微細藻類によるマイクロプラスチック除去技術を利用した高付加価値水質浄化槽の陸上養殖施設への展開	長浜バイオ大学 バイオサイエンス学部 教授 小倉 淳
21489056	合成生物学による植物由来希少成分の微生物発酵生産	石川県立大学 生物資源工学研究所 准教授 南 博道
21488217	長鎖不飽和脂肪酸およびエイコサノイドを実用生産するゼニゴケの開発	近畿大学 生物理工学部 講師 梶川 昌孝
21487553	AIプロテオミクスによる次世代型食品産業	東京工業大学 生命理工学院 教授 林 宣宏
21487215	漁場モニタリングの高度化と適地選定のスマート化による持続可能な沖合養殖業の推進	株式会社グリーン&ライフ・イノベーション 技術開発部 取締役技術開発部長 高橋 文宏

【フェーズ1】

e-Rad 管理番号	課題名	研究代表者
21488775	作物生産管理を助ける作物診断プラットフォームの構築	名古屋大学 生物機能開発利用研究センター 准教授 野田口 理孝
21488490	魚類の機能性腸内細菌群を利用した革新的養殖技術の開発	ホロバイオ株式会社 研究開発本部 代表取締役 梅田 眞郷
21489071	ゲノム編集技術を活用した革新的ブタ育種技術の実用化開発	株式会社セツロテック 代表取締役 竹澤 慎一郎
21489069	エピジェネティクス制御による異常気象対抗型・減肥料栽培法の開発	アクプランタ株式会社 代表取締役社長 金 鍾明

【フェーズ3】

e-Rad 管理番号	課題名	研究代表者
21489064	複雑な機械装置を前提としない食用コオロギ大規模飼育システムの実用化と100%食品ロス由来の食用コオロギ飼料の実用化	株式会社グリラス 研究開発本部 本部長 渡邊 崇人
21489434	IoT/コグニティブ技術を活用した豚の繁殖パフォーマンス最適化サービスの事業化	株式会社Eco-Pork Research and Development 取締役/共同創業者 荒深 慎介
21489414	水産物のゲノム編集育種プラットフォームの創出	リージョナルフィッシュ株式会社 研究開発部 部長 岸本 謙太